

昨年、高砂市により改修された新たな観光施設「工楽松右衛門旧宅」の見学を終え、高砂神社の方へ向かっている数人の女性グループの一人は、辺りの景色を見るとそう言って驚き、また、懐かしそうにしながら、立ち去って行かれました。

私たちは高砂港(堀川)と播磨灘海域において、会員が所有しているヨットを活用して、操船体験やセーリングの基本等を学ぶ教室を開催したり、自分が住んでいる陸の風景を海から見てもらったりする活動を行っています。

平成三〇年には、高砂地区歴史的景観形成地区の海文化が、日本遺産『北前船寄港地』に登録されました。



マリン・イルミネーション in 堀川

この地を訪れる大勢の方が私たちの活動を通じて、「海に学び、海に親しみ、海を活用する」を体感いただけたら、努めて参ります。

〇問い合わせ先 NPO法人高砂海文化21C 河合 清司 電話 090-9993-2418

中播磨

慌てず、焦らず、ゆっくりと

(株) 香寺ハーブ・ガーデン

代表取締役社長 福岡 譲一(姫路市)

香寺ハーブ・ガーデンは、廃校になった山之内小学校を当社第二工場として活用している。縁から、山之内地域の方々やハーブや生薬を育て、環境保全と活性化に取り組んできました。

そして、平成二十八年十月、地元自治会とともに会社を設立し、旧山之内幼稚園あとに「食と農と健康の郷」をコンセプトとして、地産地消と健康にこだわった農家レストラン「且緩々(しゅかんかん)」がオープンしました。店名には、お越しいただいた方にゆっくりと過ごしてもらおうとともに、焦らずに店を育てる、との願いを込めています。



レストラン且緩々 (しゅかんかん)

〇問い合わせ先 (株)香寺ハーブ・ガーデン 電話 079-338-0510

竹野浜の「お宝」であるこの貴重な歴史ある町並みを守り、次世代に伝える活動に取り組んでいます。



「ブラタケノマップ」作成会議の様子

〇問い合わせ先 ブラタケノ運営委員会 青山 治重 電話 090-8576-6165

淡路

長澤および長澤元気村協議会について

長澤元気村協議会

会長 喜田 実(淡路市)

淡路市の山間部に位置する長澤(ながさわ)地区は、人口減少、少子高齢化が進む地域です。その地域の元気・活性化を目的として有志が集まり、「長澤元気村協議会」ができました。

当協議会では、地元の伝統食材である自然薯(じねんじょ)を主体として、その栽培・販売や、食堂の運営、自然薯祭りの開催などで交流人口の増加を図ってまいりました。その結果、毎年たくさんの方々に来訪していただけるようになりました。今後もこれらの活動を通じて、少しでも地域の元気・活性化に貢献できればと考えています。



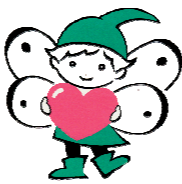
自然薯食堂

〇問い合わせ先 長澤元気村協議会 喜田(きだ) 実 電話 090-4495-3288

県民運動情報「ネットワーク」

NO.147

こころ豊かな美しい兵庫をめざして



愛称:ココロン

ココロンHP内の県民情報ネットワークのページでは対談を動画配信しています!

「ネットワーク 知事対談」で検索!



QRコードをスキャンしても動画を見れます!

特集 自然豊かな「まち」に飛び込み ともに賑わいづくり

編集発行 こころ豊かな美しい兵庫推進会議(兵庫県企画県民部県民生活課内) 〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 Tel. 078-362-3136

自己紹介

加藤 京都の舞鶴市出身です。三年前に、地域おこし協力隊制度を活用して、宍粟市に移住しました。協力隊員の時は、観光支援として「森林セラピー」のガイドやイベント業務をしました。現在は、観光の仕事もしながら、地域の方に運動を教える「スポーツインストラクター」として活動しています。

福井 明石から神戸の西区あたりに五〇年近く住み、地域おこし協力隊制度を活用して佐用町へ。猟師の修行をして、任期終了以降も、獣害に困っている地域の手助けをする活動を続けております。



福井 正春さん

知事 福井さんは、なぜ佐用の地域おこし協力隊員になったのでしょうか。福井 正直、行きたい場所の候補は高知、岐阜で、兵庫県は入っていませんでした(笑)「今までと真逆の生き方になりたいな」と思い、ある程度の年齢に

地域おこし協力隊の活動

今回は、県内の多自然地域に移住し、地域資源を活かした取組で賑わいを生み出す活動について、知事と語り合っていました。(平成三一年二月一四日対談)

【出演者】 福井 正春 加藤 智子 井戸 敏三

猟師 スポーツインストラクター 兵庫県知事

なつてから「田舎で農業がしたい」と移住先を探しましたが、簡単には見つかりませんでした。一時は諦めましたが、東北の震災の映像を見て、「どこでもいいから人の手助けがしたい」と思い、知り合いに、佐用町の小規模集落サポーター事業を紹介していただきました。

知事 加藤さんは、なぜ宍粟市に? 加藤 メディアなどでオープンになってきた時期に、地域おこし協力隊の存在を知りました。調べた中で、宍粟市が募集していた「森林セラピー」に惹かれました。兵庫県に宍粟市という場所があることさえ知りませんでした。情報を見ると山がたくさんあることが分かりました。私は山登りと自然が好きで、宍粟市も「来てくれるだろう」という感じだったので、「すべ」行きます!と決めました(笑)。



加藤 智子さん

知事 森林セラピーでは、たくさんガイドをされたのですか? 加藤 オープンする前から、試験的にいろいろな方をお招きしました。現在

は、地元の方がたくさんガイドをしていらっしやるので、お任せしています。私は、会社関係の方や、メディア関係の方の時にガイドします。知事 加藤さんは、森林セラピーガイドの先覚者なので、加藤 まだまだ自分には足りない部分もあります。地元の詳しい方に、今も教えてもらっています。知事 隊員当時のエピソードはありますか? 福井 一番初めということ、町も何をさせていいのか、ダメなのか、試行錯誤の時期でした。僕も生意気で「下請けなんかはせんぞ」と言っていて(笑)「何をしましょうか?」と担当の七集落を聞いて回ると、どこの集落でも、「草刈りをしてくれ」と言われました。自分としては「これでいいのか?」とも思う部分もありましたが、それが一番喜んでいただけの仕事でした。知事 集落の高齢化が進みすぎて、作業する方々も少なくなりました。福井 そうですね。働き盛りの方はお勤めに出られていて、休みに合わせて、集落共同で草刈りをする。私もその日に合わせて、協力隊として草刈りをしました。力のある集落もあれば、そうではない集落もあります。その中で公平に回ることが、一番難しかったです。知事 お住まいはどのように確保したのですか?



加藤 行政の方が見つけてくださって
いました。あとから話を聞くと、裏で
すく頑張ってくださいましたようで、大
変ありがたかったです。

福井 予算内で探してほしい、と依頼
しました。三件の候補のうち、一軒目
が標高三〇〇メートル程にある佐用町
の目高集落。当時は四世帯で七人の方
が住んでいらっしやいました。集落に
入る手前のカーブを
曲がったところで、い
きなり崖へはばりつ
くような集落が現れ
て、ものすごく良い景
色で、一目惚れしてし
まいました。現在も住
み続けています。



猟師の仕事

知事 いつ「猟師になろう」という志
が芽生えたのですか？

福井 佐用に行く前、集落の方と面接
した時に、開口一番「お前、猟師に向
いてるぞー！猟師せえへんか？」と言わ
れて、すっと頭に残っていました。狩
猟免許を取りましたが、箱罾（檻にな
っている罾）は金額的にも高価で、設
置する場所も、仕掛け方も分からない。
先輩にお借りして仕掛けて、「自分なん
かの罾にはかからないだろう」と高を
括っていました。翌日、六〇キログ
ラム程のイノシシがかかっていました。

知事 衝撃的デビューですね。
福井 初めて見る大きいイノシシでし
た。先輩に、「トドメを刺す」「止め刺し」
をお願いして、鉄砲で撃っていただき
ました。すぐに「放血（血抜き）」をし
なければ臭みが増すので、「放血べらい
は自分でしなさい」と言われましたが、

まだ息のあるイノシシの喉元にナイフ
を刺すことが、どうしてもできなく
て……。思わず「ごめんな」と言ったら、
「ごめんなって思うんやったら猟師を
するな！ごめんなって思うようなら
をうちらはしとるんか！」と怒られま
した。猟師をやりながら、「動物の命」
についてずっと考えています。

加藤 私も猟師をしているので、どう
も共感出来ます。初めての時は、どう
していいのか分からなくて……。最初は
抵抗がありましたね。
知事 森林セラピーの
ガイドをしている途中
から、猟師をやる気にな
ったのですか？



加藤 観光の仕事は、
市外の方との関わりが
多く、地元との関わりは少なかつたの
で、「地元の方とも一緒に何かをしたい
し、田舎暮らしもしてみたい」と思っ
ていた時に、鹿が急に道路に飛び出し
てくる話を聞いたり、私の畑で作って
いる野菜を食べられたりしました。地
元の皆さんも困っているし、「猟師の数
が少ない」「する方もいない」。そこ
で、私でもできるのではないかと、猟
師を始めました。

知事 今のシーズン
は鹿やイノシシです
よね。何頭くらい捕
れるのですか？
福井 一番いい時は、
鉄砲で年間四五頭捕
りました。その年でも、イノシシは三
頭です。イノシシは警戒心が強いので、
なかなか出てくれません。佐用町では
人口より鹿の方が多いです（笑）



加藤 私は鹿がメインです。基本的に
ですが、プロではないので、「地元の方と
一緒にやっていく」スタンスで、「自分
一人で頑張らなくていいよ」とアドバ
イスをしたいですね。地元や周りの方、
仲間がついてこないと、一人では上手
くないかな部分もできます。

した。この一〇年で平均年齢が上がっ
て定義に当てはまり、当時は二四〇程
でしたが、今は五〇〇を超えています。
住人は地域や来訪者のために頑張っ
ていますが、若い人が少ないことが課題
です。そういう意味
では、加藤さんは大
歓迎ですよね。福井
さんは……。



福井 最初の頃は、
若い人に来て欲し
いというのが、地元
の人の話に出てき
ました。「おっさん
でごめんね」と（笑）
知事 仲間が来たなという感じで（笑）
一〇年活動して集落は元気になってい
ても、中心人物が一〇歳年を取ってい
る。「その元気を誰が引き継いで行くの
か」「若い人たちに、どう集落に住み着
いてもらうか」が今後の課題です。

未来の隊員へアドバイス

知事 二〇一九年度から「兵庫県版の
地域おこし協力隊」の派遣を始めます。
神戸に「ふるさと交流センター」を設
立し、小規模集落についての相談対応、
集落を応援したい都会住民への案内、
兵庫県版の協力隊の募集・派遣などの
準備を進めています。新たに、地域お
こし協力隊や県版の協力隊を目指す方
に、アドバイスをお願いします。

加藤 自分自身が何をやりたいのかわ
からなくても、行って、感じ取ってみ
て、頑張つて自分の力を発揮してみ
る。自分の正直なものを隠してしまつて、
地元の方も心を閉ざしてしまいます。
「できる、できない」をオープンにす
るとスムーズです。期待はされていま

被害が出ているところに罾を仕掛ける
ので、月に三頭程。あとは、地域の方
に協力を頂いて捕ってもらい、処理は
私が行くという連携もしています。自
作の電気銃を使ったり、近寄れない時
は鉄砲を持って行きます。

知事 今日、福井さんが着ている制服
は何ですか？
福井 猟友会の制服です。猟友会の会
費を払えばもらえます（笑）
加藤 私も持っています！
知事 猟友会メンバーだと
いう、しるしですね。



インストラクターの仕事

加藤 猟もしていますが、現在の主な
仕事は、地元の高齢者やお母さん方を
相手にした運動の指導です。市が行う
運動教室の講師として認知症予防、ダ
イエット、筋トレ等や、自分で体育館
を借りて、エアロビクスやダンス等。
市内の4町全てをぐるぐる回っていま
す。知事も一度、認知症予防の体操を
やってみませんか？

知事 このような指導の仕方はどこで
覚えたのですか？
加藤 前職が小さいスポーツクラブで、
様々な内容を経験しました。兵庫県に
管理栄養士や保健師はいらっしやいま



加藤 地域の元気は、そこに暮らす
人々だと思っています。私が運動の指
導やお助けをすることで、地域がさら
に元気になればいいな、と思います。
今は特に認知症予
防や、高齢者の施設
に行っています。高
齢者ご自身が今の
地域を作っていま
すし、その方を元気
にして、地域の元気
を作っていきたいです。お年を召され
ると家で笑うことが少なくなると聞き



加藤 「地域の元
気は、そこに暮らす
人々だと思っていま
す。私が運動の指
導やお助けをする
ことで、地域がさら
に元気になればいい
な、と思います。
今は特に認知症予
防や、高齢者の施設
に行っています。高
齢者ご自身が今の
地域を作っていま
すし、その方を元気
にして、地域の元気
を作っていきたい
です。お年を召され
ると家で笑うこと
が少なくなると聞
き

地域団体の紹介

阪神南

不法投棄の河川敷を美しいコスモス園に

髭（ひげ）の渡し花咲き会

会長 藤木 芳博（尼崎市）

かつて旧西国街道の武庫川に渡し場
があり、近くにある茶屋の主人の顔に
ちなんで「髭の渡し」と呼ばれていた
場所は、阪神・淡路大震災後、ゴミの
不法投棄などで荒れ果てていました。

それを目にした私たちは、「髭の渡し
花咲き会」を立ち上げ、たぐさんのポ
ランティアの方々とともに、種まきや
草刈り等の活動を行い、コスモス園と
して生まれ変わらせました。今では阪
神間の花の名所として定着しています。
今年度は、約五五〇万本のいろい
ろな色のコスモスや、兵庫県政一五〇周
年を記念して作った「150」の花文字な
どを、多くの方々に楽しんでいただき
ました。



多くの人で賑わうコスモス園

お問い合わせ先
尼崎市公園計画・21世紀の森担当
電話06-6489-6530

ですが、運動を教える人は少なかった
たいですね。
知事 お二人とも、今の生活が楽し
そうですね。

「お年寄りやっぴり」

知事 「こつすれば、もっと地域が元
気になる」と思う事はありますか？

加藤 私が来た時は「何か新しいこと
をしてみよう」というタイミングでし
た。現在は、まさに色々な事に挑戦し
ているので、「お手伝いしたい」「頑張
っている後押しをしたい」という心境
です。例えば、伊和
神社の「日本酒発祥
の地」「森林セラピ
ー」等々。市・行政
だけでなく、地元
の方が発起人のイベ
ンも増えています。
知事 手心えは感じますか？
加藤 外からの参加者が増えていま
す。ただ、田舎の方は心が優しく過るの
で、訪れた方が十分喜んでいても、更にお
もてなしをしようとして疲れてしまわ
ないか、という点が心配です。



知事 大変共感します。
福井 本心に同感です。「来て頂きたい」
という一心で、地元の方はとても努力
をされています。でも「それに見合う
だけの感謝をしてくれているか？」と、
常に疑問が残ります。地元が報われる
ようにお手伝いをしたいです。何をす
れば田舎が元気になるのか、考えてい
きたいです。

知事 兵庫県は二〇〇八年の小規模集
落元気作戦（現：地域再生大作戦）で、
「六五歳以上が四〇%以上、五〇世帯
以下」の集落を小規模集落と定義しま



ますので、笑う機会を作っていきたい
です。
知事 「地域の人
たちを励ます」と
か「地域の人たち
の中に入り込んで
一緒に活動する」
といった、地域お
こし協力隊の経験
が活きているお話
が聞けました。お二人のように、多自
然地域で頑張っている方のご活躍を、
これからもお祈りしております。本日
は本当に、ありがとうございました。